

令和8(2026)年度 大阪大学大学院人文学研究科  
日本学専攻応用日本学コース  
博士後期課程入学試験1次審査合格者

20001

20004

20005

1次審査の合格者は以上です。

- ※1次審査の合格者に対して2次審査（口述試験）を行います。
- ※2次審査（口述試験）の詳細については、次ページ以降を確認してください。

令和8年1月9日  
大阪大学大学院人文学研究科

令和8（2026）年度大阪大学大学院人文学研究科博士後期課程  
日本学専攻応用日本学コース冬期試験

## 受 験 上 の 注 意

1. 2次審査（口述試験）実施日 2026（令和8）年1月31日（土）

※1次審査（書類審査）合格者のみが受験できます。

2. 集合場所 箕面キャンパス外国学研究講義棟（1階エントランスホール受付）（次ページ参照）

3. 集合時刻 下記のとおり、口述試験を実施します。

口述試験の順番は、受験番号順とは限りません。また、順番によっては、受験者控室で長時間お待ちいただく場合があります。

集合時刻以降の待機時間中は、スマートフォン等の電子機器類は一切使用できません。

口述試験の実施方法は、必ず学生募集要項で確認してください。

入場開始	集合時刻 (入場終了)	試験開始	遅刻限度 ※
9:00	9:40	10:00	10:20

※集合場所への到着が試験開始時刻を20分過ぎた場合は、原則として受験を認めません。

万一、遅刻したときは、受付の係員に申し出て指示を受けてください。

#### 4. その他注意事項

- (1) 試験場（大阪大学箕面キャンパス）及び最寄り駅からの経路については、大阪大学ホームページアクセスマップ（<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/access/>）や次ページを参照してください。
- (2) 入場開始及び集合時刻等については、上記のとおりですので、間違いのないよう確認してください。
- (3) 受験者控室の場所については、試験当日、受付（1階エントランスホール）で案内します。
- (4) 試験当日は、受験票を必ず持参してください。なお、受験票を忘れた場合は、試験場受付に申し出てくだい。

また、プレゼンテーションのため、発表内容をまとめたハンドアウトA4版片面1枚を4部（提出用3部、志願者用1部）を当日持参してください。提出用のハンドアウトは返却しません。

- (5) 時計については、計時機能だけのものに限り使用を認めます。携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類は試験場に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。
- (6) 試験に関して不正な行為があると認めた時は、その者の試験を無効とし、以後の受験を禁止します。
- (7) 試験当日は、学内食堂等は営業しておりません。

## 《案内図》



交通アクセス

電車: 北大阪急行線箕面船場阪大前駅下車 徒歩 約3分

試験当日は、こちら側(北側)の1階から入場してください。

